

県南産業技術専門校 板金溶接科の実習場は、

JIS 溶接技能者評価試験の会場になっております。



板金溶接科に入校すると…

～訓練の中で J I S 溶接技能者評価試験を受験できます～

- 溶接業界で最も信頼と実績のある J I S 溶接技能者評価試験の対策から受験までを含んだカリキュラム。
- 受験の機会は、入校後 3 ヶ月ごとに合計 2 回。

～ほとんどの受験者が合格を手にすることができます～

- 学科、実技試験ともベテランの講師陣が丁寧に基礎から指導いたしますので初心者も安心。
- 板金溶接科の実習場が実技試験会場になります。
- 訓練で使用した溶接機をそのまま試験当日も使用することができます。
- 何よりも慣れた環境で受験できることが大きなメリットになります。

(板金溶接科 必須受験種目) 合格率 100% (平成 25 年度実績)

- ①半自動溶接 (CO₂) による軟鋼中板下向き溶接 裏当金あり (SA-2F)
- ②ティグ溶接によるステンレス薄板下向き溶接 (TN-F)

(任意受験種目) 合格実績あり!

- ③半自動溶接 (CO₂) による軟鋼中板下向き溶接 裏当金なし (SN-2F)
- ④半自動溶接 (CO₂) による軟鋼薄板下向き溶接 裏当金なし (SN-1F)
- ⑤被覆アーク溶接による軟鋼中板下向き溶接 裏当金あり (A-2F)
- ⑥被覆アーク溶接による軟鋼中板下向き溶接 裏当金なし (N-2F)